

先進地視察研修 報告

- 1 日 時 令和 3 年 11 月 2 日（水） 7 時から 17 時
- 2 研修先 あかし市民図書館（明石市大明石町 1-6-1 パピオスあかし 4 階）
やぶ市民交流広場（兵庫県養父市八鹿町八鹿 538-1）
- 3 参加者 図書館協議会委員
(2 名 村上会長、松岡副会長)
図書館協議会事務局
(2 名 川村生涯学習課長、亀田図書館長)
- 4 研修内容 (1)あかし市民図書館
 - ・複合施設へ移転した経過
 - ・移転後の図書館運営に係る効果と課題について
 - ・施設見学(2) やぶ市民交流広場（YBファブ）
 - ・文化会館建設までの経過について
 - ・施設見学

【説明概要】

「あかし市民図書館の概要」

○あかし市民図書館 … 複合施設である明石駅再開発ビル内 4 階

※複合施設（パピオスあかし）

1～3 階 - 商業施設 4 階 - 図書館 5 階 - あかし子ども広場

6 階 - あかし総合窓口、子ども健康センター

- ・平成 21 年 11 月 明石市中心市街地活性化基本計画により駅前再開発ビルの建設が計画される
- ・平成 24 年 「市民図書館のあり方検討委員会」が設置され、新図書館の建設について検討
- ・平成 29 年 1 月 27 日 あかし市民図書館（新本館）開館

⇒ 駅前開発ビルの計画の当初には、図書館建設は計画されていなかった

市民の要望

1. 子育て施設 2. 図書館 3. 行政施設

「本のまち明石」本のまちづくり…市長の思い

本と知識を提供するのは公

手を伸ばせば本があるという環境

・管理運営 指定管理（図書館流通センター）

⇒ 職員の司書率 指定管理公募の際仕様書に記載

・サービス

市内書店との連携 … 返却ボックスの設置、合同イベントの開催

読書バリアフリー環境の整備、ユニバーサルサービス（表示の工夫）

（その他 資料参照）

・課題 図書館専用の駐車場はない 施設の有料駐車場を使用

⇒ 駅前の施設であり、駅（電車）を利用しての来館も多い

「やぶ市民交流広場の概要」

・養父市 平成 16 年 4 月に合併

八鹿町・養父町大屋町・関宮町の 4 町合併

・養父市文化会館（仮称）の建設

4 町それぞれ、規模の異なる会館・ホールがあったが、市内 1 ホール体制への提言があ

り、平成 25、26 年の耐震診断の結果により「八鹿文化会館」「八鹿公民館」を耐震補強

するのではなく、新ホール建設とし養父市文化会館等建設基本構想策定委員会を設置、

平成 29 年 2 月養父市文化会館（仮称）建設基本構想を策定

・グンゼ八鹿工場跡地（約 30,000 m²）に建設 建設費 44 億円（内、用地費 7 億円）

・複合施設

基本理念：『人と文化と郷土をつなぎ、未来を創る学びと交流の拠点』

文化芸術振興の場（ホール）、生涯学習の場（図書館）、まちづくりの場（公民館）、

市民のつどいの場（公園）

○ホール… 元あったホールの利用状況、利用内容から 650 席に決定する

（市内の小中、高等学校 児童生徒数参考にした）

ホールの特徴：ハイグレードな機材は使っていない
良質な音響空間の設計（指揮者佐渡裕氏も確認）

○図書館…YBライブラリー

※ 地域の聖人、先人のことがきちんと学べる図書館…まちの学びの拠点

- ・蔵書予定 約4万冊
- ・山並みを模した書架
- ・休館日 開館により市内の他の図書館（4施設）も月曜日に揃えた
- ・開館時間 20時まで（本館も20時までに変更）

○会議室、展示室、音楽スタジオ、調理室 等

○芝生ひろば

※ 南北の通り抜けの小路を挟み、ホール棟・図書館棟の2棟で建設されている

※ 全てのバス路線が施設前を通るようになった